



さんぼし

唐津市立西唐津小学校
 学校だより 第 169号
 令和8年 3月 2日(月)
 文責 校長 古川 雅



学校 HP

3月がスタートしました 最後の1か月です

3月がスタートしました。今年度、子どもたちが登校するのはあと1か月となりました。時間があるようですが、数えると6年生が登校するのは、残り11日、1～5年生が登校するのは、残り16日です。

卒業式に向けての取り組みとともに、それぞれの学年のまとめの時期となります。もちろん、学習面についてもそうですが、生活面などこの1年間でできるようになったこと、成長したことをしっかりと自覚し、新しい1つ上の学年につなげていく必要があります。

6年生は、小学校生活最後の11日です。中学校1年生が素晴らしいスタートとなるように、小学校6年生、西唐津小学校の最高学年として、最後まで下級生にお手本を示してほしいと思います。

金曜日の子どもたちの様子から



↑ 3つのグループに分かれて歌い合います

5年生も他の学年と同様に、卒業式の歌「大空がむかえる朝」の練習を音楽室で行っていました。

最初は遠慮がちな小さな声でしたが、最後はしっかりと声が出てくるようになってきました。

卒業式では、在校生の最高学年となる5年生です。1～4年に、態度、声量、姿勢など、しっかりとお手本になって欲しいと思います。



3年2組は、1年間お世話になった先生方へ感謝を伝える「かんしゃの会」が行われました。それぞれが会の役割を担当し、準備を進めていました。「感謝の言葉」が述べられたり「ふれあいタイム」でゲームが行われたりと、楽しい時間が流れていました。



↑「ふれあいタイム」のための聞き取りが行われています

2年生は、生活科の「あしたへジャンプ」の学習でした。小さい頃の写真とともに、自らを振り返り成長（できるようになったこと）を実感する学習です。

家庭から準備していただいた写真が、とてもうれしかったらしく、たくさんの子どもに見せてもらうとともに、「できるようになったこと」の書き込みもぐんぐん進んでいました。

